

令和4年度 飛騨市立宮川小学校



ふるさと学習

「宮川遺産～残したいもの・伝えたいもの～」

もくじ

* 池ヶ原湿原と白木峰（3年藤戸）

* まんが王国がつなげた宮川の心（5年丸山）

* 宮川町の遺跡（6年中谷）

* 宮川町で受け継がれていること（6年丸田）

* 宮川のまちの魅力を再発見～坂下の良さとは～（6年宮前）

* 宮川遺産検定

※パンフレットの内容をクイズにしています。ぜひ挑戦してみてください。

今年度は、「宮川遺産～残したいもの・伝えたいもの～」をテーマに5人でそれぞれの課題を決め、探究しました。学校のホームページにも活動の様子などが掲載されていますので、QRコードを読み取って頂き、どうぞご覧ください。



池ヶ原湿原と白木峰

宮川の自然

宮川の川は、水がすごくきれいです。すきとおっていて、深いところまで見えるくらいです。だから、アユなどの魚がほうふです。夏のあつい時に川に入ったら、とても気持ちいいです。

宮川の山は、秋になると紅葉がとてもきれいです。それに山には、くりの実やあけびの実もあります。春になると、山の木の葉がふえて、きれいです。宮川の山と川をいっしょに写真をとるときれいです。宮川の山や川が、ぼくは好きです。

そんな宮川の自然の中でも特にすばらしいものは池ヶ原湿原と白木峰です。だけど知らないことが多いのもっと知りたいと思いました。



テーマ

池ヶ原湿原と白木峰の良さって何だろう

池ヶ原湿原

池ヶ原湿原は、岐阜の天然記念物です。宮川町洞にあって、宮川小からは北東にあります。特に良いところは3つです。

まず『きちょうな花がさいている事』です。ミズバショウやリュウキンカが30万~40万株もあります。他にもザゼンソウ、ミズチドリ、サワオグルマなど湿原にしか咲かない花がたくさんあります。



池ヶ原湿原のミズバショウ

次に、『広い湿原で、風景がとてもうつくしいこと』です。ぼくは、池ヶ原湿原に2回行ったことがあります。はじめて行った時、イワナが泳いでいて、白いミズバショウと、黄色いリュウキンカがずうっと遠くまで咲いていてきれいでした。池ヶ原湿原がとってもきれいという事を家族に話して、家族とまた行きました。

そして、池ヶ原湿原は、『だれでも行きやすい』という良さがあります。車いすでも回れる木道がつくられているからです。ちゅう車場が近いので、ベビーカーで赤ちゃんも行けます。

白木峰

ぼくは、白木峰に行ったことはないけど、宮川小学校の校歌には白木峰が出てきます。白木峰のガイドをしている岩佐勝美さんに、白木峰について教えてもらいました。

白木峰は、岐阜と富山の県ざかいにあります。宮川小の北西の位置にあって、高さは1,596 mです。特にすばらしいところが3つあるそうです。

まず、『白木峰に登ると、360度まわりが見わたせること』です。北アルプス、立山連ぼう、日本海も見えるそうです。どうして見わたせるのかというと、冬に、日本海から雪や冷たい風がふきつけるので、木が大きくなかなかたり、育ったりできないからです。木が育たないところは草原になっています。

次に、『とてもきちょうな高山しょく物がうつくしい花をさかせること』です。イワカガミ、シャクナゲ、ワタスゲ、ニッコウキスゲなどです。

そして、『池塘（ちとう）』という池がいくつもあって、とてもすてきな風景になっていること」です。それに、水があるので、水の生き物もいます。



白木峰



白木峰の美しさと池塘(ちとう)

宝物を守る

ぼくが池ヶ原湿原にはじめて行った時、水を湿原に広げて池ヶ原湿原を守っているという事を知りました。そこで、池ヶ原湿原でガイドをしてくれた田中博さんに、くわしい話を聞いてみました。そうしたら、次のような活動をしているそうです。

①湿原の水が少なくなならないようにして、湿原のじょうたいを守っている。
わけ＝水が少ないと、しょく物が弱ってくるから。

②ヨシを刈り取ったり、アメリカセンダングサを抜いたりして、湿原の外に出す。

わけ＝この植物が、ミズバショウなど、もともとある植物を少なくするから。

③イノシシやニホンジカが湿原にあなをほったり、ミズバショウを食べたりするので、電気さくをはりめぐらす。

こんな活動をつづけるのはものすごくたいへんなのに、たくさんの方が池ヶ原湿原を守っています。なぜやっているのか、田中さんに聞いてみました。すると、「とっても良い所なので、たくさんの人によるこんでもらえるから、たいへんだけど、守っているんだよ」と言いました。同じように、白木峰でも、パトロールや整備作業をしているそうです。

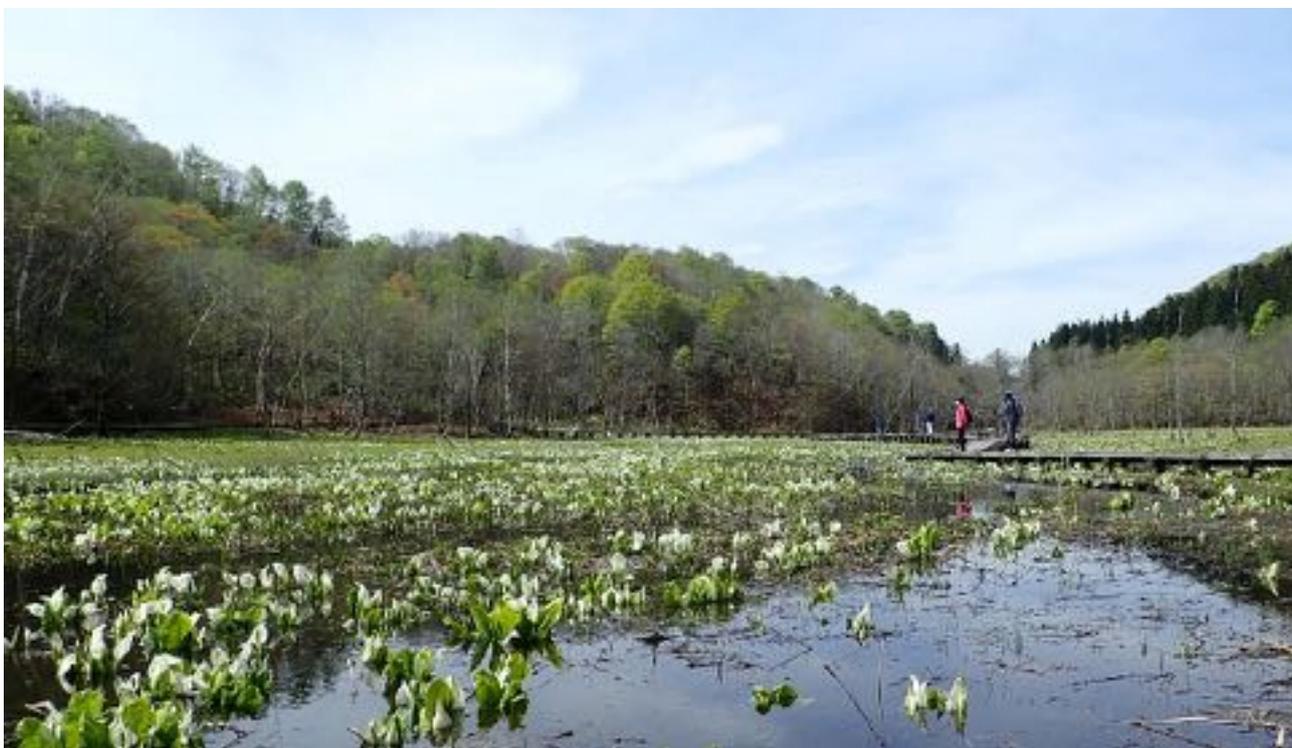


自然を守り残す

こんなにたいへんだったら、ぼくならつかれてやめたくなると思います。守っている人たちは、よくやめたいと思わずに守っているな、すごいな、と思います。しかも、守る活動を楽しそうにやっているの、すごいと思います。

終わりに

池ヶ原湿原と白木峰は、昔からみんなが大事に守って、残してきた宮川の宝物です。大切なものを守るという気持ちをつなげることも大切なことだと思います。これからも、美しいまま残って欲しいです。そしてたくさんの人に見に来て欲しいです。今度は池ヶ原湿原や白木峰を守る方法を調べていきたいです。



取材協力

池ヶ原湿原自然保護センター

岩佐 勝美さん

田中 博さん

発行者

令和4年度 飛騨市立宮川小学校

3年 藤戸



まんが王国がつなげた宮川の心

宮川と漫画には繋がりが無いのに、どうしてまんが王国は建てられ、今も愛されているのだろうか。

テーマ

調べた理由

「宮川でこれからも残していきたいものは何か」を考えているときに、池ヶ原湿原とまんが王国が浮かびました。この2つの中で、自分にとってまんが王国の方が知らないことがたくさんあったので、宮川の人に今も愛され続けているまんが王国について調べたいと思いました。その中でさらに知りたいと思ったのは、この2つです。



- ①宮川と漫画は関わりが無いのに、どうしてまんが王国がつくられたのか
- ②今も人々から愛されているのはどうしてか

このことを探究するために、本やインターネットでまんが王国の基礎的なことを調べ、それ以上に知りたいことは、まんが王国の設立に関わった元宮川村役場の吉村さんに伺いました。

1、まんが王国について

まんが王国は、1994年に開業した宮川町にある宿泊施設です。世界中から漫画が集まり、今では約42000冊以上の漫画が置いてあります。その漫画の多くは全国の人からの寄付です。このように漫画を集めているところは、日本ではここが最初だったそうです。図書館の中の漫画は昔の懐かしいものから、最近の人気漫画などまで幅広くあります。今でも新刊が更新されているのです。

宿泊の面では、温水プール、豪華な料理があります。また、車中泊が出来る場所もあります。施設の外にある山水でご飯を炊くと、すごく美味しくなるそうです。また、まんが王国は、結婚式も出来るようになっています。

2、まんが王国をつくった理由

まんが王国は、若者を宮川に呼び込んで宮川をより活性化させるために作ったそうです。宮川の人口が減っていることを克服するための一つの方法としてまんが王国を建てようとしたのです。

なぜ漫画だったのかというと、漫画は「創造力」の象徴になると考えたからだそうです。当時も、宮川のこれからを心配する声は多く、宮川を盛り上げていくためには、宮川に住む一人ひとりのアイデアが必要だったんです。「地域みんな一人ひとりのアイデアで宮川を盛り上げていこう」「みんなの創造する力が大切なんだよ」ということを伝えるために「漫画」を取り上げたんだそうです。宮川の地域の創造力の象徴が、まんが王国なのです。



3、創造力あふれる活動

宮川の「創造力」の象徴であるまんが王国では、さまざまな創造力あふれる活動が行われてきました。合併して飛騨市になる前は、まんが王国で国際マンガカーニバルを3年に1回開催していました。開催していたときは、世界各国から漫画を募集し、送られてきた漫画の中から賞を選んでいました。入選した人に賞金を送るのが大変だったそうですが、世界の人と繋がることのできる素晴らしい機会になったそうです。それに、マンガカーニバルの会場に行くまでの道が細かったから、村の人が総出で交通整理をしたそうです。地域の絆を強くさせる場所にもなったということだと思います。当時、宮川村は本のまちベルギーのリバン市と姉妹都市にもなりました。地域の人々の創造力で世界と繋がったのです。

また、声優塾も続けています。令和4年は声優塾のPR事業として、11月27日にプロの声優たちによる朗読会がありました。朗読会では、紙芝居などが行われていました。国内でも結びつきを強めているのです。

4.だいこんくん

だいこんくんも「創造力を持って取り組んだこと」です。だいこんくんは、まんが王国のキャラクターを募集したときに採用されたキャラクターです。採用した理由は、万波大根は宮川のものでシンボルになると思ったから採用したそうです。今では栽培されなくなった万波大根ですが、当時は、まんが王国と一緒に宮川村を盛り上げていこうとしてくれたものだったのです。宮川のために作られた万波大根がなくなってしまったのは寂しいけど、このだいこんくんは、まんが王国やマンホール、宮川町のプールにいます。そして、今でも家の窓などにポスターが貼ってあり、大切にさ



まんが王国のイメージキャラクター
「だいこんくん」

れています。合併して市になった後は、だいこんくんが使われなくなったため、今では少ししか見かけることができません。しかし、だいこんくんは宮川の希望であり、宮川の人々の心を結びつける大切なシンボルなのです。

5.テーマに対する考え

「創造していくことの大切さ」が宮川の人々の心に根付くようにまんが王国ができた。そのような、目に見えないものを大切にしているからこそ、まんが王国のより良いものを生み出していくという良さが残り、今でも愛されているのだと思います。

ぼくは、宮川の課題を克服するためにつくられたまんが王国をこれからも利用していきたいと思います。今も宮川町は人口減少が進んでいます。その中で町を盛り上げていくためには何をすれば良いかは考えることが難しいです。今回のふるさと学習で、宮川には「創造力」を大切にすることがあることがわかりました。今まで以上に宮川の魅力を他の市や県に発信できるように自分の中での「創造する力」を高めたいと思いました。

6.なぜ「まんが王国」は、宮川遺産か

ぼくは、まんが王国とだいこんくんについて調べて、まんが王国は宮川町の数少ない宿泊施設ということでも宝だし、宮川の人々の創造力を表すものとしても宝なので、残したいと思いました。だいこんくんは、飛騨市に合併してからは、使われていないけれど、その時の宮川を盛り上げようとした大切な思いがこもっている物だから、やっぱり残していきたいと思いました。そして、今の宮川をモデルにしたキャラクターも作りたいとも思いました。

「創造する大切さ」という心は宮川の人につながっていると思います。

取材協力

宮川村役場の元職員でまんが王国の設立に尽力された 吉村博行さん
まんが王国の皆さん

発行者 令和4年度 飛騨市立宮川小学校5年 丸山

宮川町 「だいこんくん」 マップ

まんが王国



本が42000冊あって温水プールもあるので一日中いても飽きません。

だいこんプール



だいこんくんから流れる水が気持ち良くて、楽しく入ることができます。

宮川小学校



全校児童7人の学校です。「ふるさとを愛し志高く自立する子」という教育目標を目指して日々頑張っています。



宮川町の遺跡

(画像等は「飛騨市公式ウェブサイト オープンデータ」から引用)

「宮川町の遺跡」

テーマ

宮川の遺跡が、今も大切に残され続けているのはなぜか。

調べた理由

2021年にクラブ活動で宮川町森安の山道から宮川町西忍の稲葉遺跡の方に行った時、看板に「中学生がみつけた。そこからナイフ形の石器などが出てきた」などと書かれていて興味をもちました。その後、2022年5月に飛騨みやがわ考古民俗館に行った時、なんで宮川町にわざわざ考古民俗館を建てたのかが不思議に思いました。遺跡から出たものが詳しく展示されていて、「たった1つの遺跡からこんなにも出てくることはない」と思ったので、宮川にどんな遺跡があったのか調べたいと思いました。



塩屋石棒

1. 遺跡からの出土品と古代の宮川人の思い

宮川町には29もの遺跡があります。旧石器時代のものから縄文時代後半にできたものまであります。

遺跡からは様々なものが出ています。代表的なものは**縄文土器**です。よく見る縄を使った土器の他に**動物をかたどった土器**である「動物意匠文土器」、黒鉛を練り込んだ土器などがあります。動物意匠文土器の動物はただの柄かもしれないし、そうではなく動物に対しての感謝があったのかもしれないなどとも考えられます。

縄文土器だけでなく**石棒**も宮川では有名です。その中でも塩屋の**金清神社遺跡**は、石棒を作るのに適しています。岐阜県の遺跡の中では、唯一の場所だそうです。石棒を作るのに適した石というのは元々の石が細長く加工しやすい石のことです。群馬県や福島県などでも作られてはいますが、全国でも数少ない**貴重な場所**です。石棒は子孫繁栄や安全などの「祈り」のために作られたと考えられています。

祈りのために作られたものはまだあります。石冠という石棒と同じ役割をするものです。石棒の形のバージョンの違うものといってもいいと思います。富山県との交渉で来たヒスイを使った首飾りや耳飾りも、祈りのためにつくられたと考えられているそうです。

以上のように、縄文人は「祈り」というものを大切にしてきたとわかります。

物だけでなく、形が残って出てきたものもあります。

例えば、家の跡です。家は石造りでもないのに、家そのものの自体が残るわけではありません。しかし、家があったと示す**あな**が残ります。あなが何個もあいていたり、大人の腹あたりまでの深さのあるあながあいていたりすると、そこは縄文時代の家の跡となります。縄文人が掘って、その上にわらなどの屋根をつけて住んでいたのです。そのあなが残ってでてきます。

また、**墓の跡**も出てきています。今は綺麗に加工された墓石でできていますが、縄文時代はその技術がないので、石を丸っぽくおいてそれを墓としたものが出てきているそうです。それでも亡くなった人を大切に思うのは、今も続いているとわかります。宮川の遺跡からは、その他にも生きるために必要な食糧を取るための**槍の先や矢じり**も石なので出てきます。まわりが**鋭い**ので狩りをする人がえものを仕留めやすいように作られています。家の材料を手に入れるにも土地を広げるのにも、必要な斧もきつと鋭くして使いやすくしたんだらうなとも考えられます。

宮川の遺跡で出土したのからは、縄文時代の人々が、「祈り」を大切に生活をしてきたことがわかりました。自然を大切に、人を大切に生きてきたことは、今にもつながっていると感じました。

2. 三好さんから教えていただきました

調べていって疑問がたくさん出てきました。その解決と、もっと詳しく正確にするために飛騨市の遺跡について詳しい学芸員の三好清超さんに話を聞きました。

Q. 宮川ではどんな遺跡が有名ですか？

A. 家ノ前遺跡

→2022年11月時点飛騨市で一番古い 14000年前 旧石器時代の遺跡

堂ノ前遺跡→5000年前の道具が出ている 縄文時代の初期、中期あたり

家ノ下遺跡→3500年前 縄文時代の終わり頃

宮川だけで、旧石器から縄文時代終わり頃まで**幅広い時代のものである**ので違いを比べやすい。

Q. 塩屋石棒が有名ですがなぜ塩屋で石棒が作られたんですか？

A. 石棒作りに適した細長く加工しやすい「**塩屋石**」がたくさん取れたからです。交換にも使われたと考えています。

Q. なぜ交換に使われたんですか？

A. **宮川の宝だった**からと考えられています。塩屋で作られた石棒は宮川の周りの地域に広がっています。この頃、物々交換で違う種類の土器やヒスイが入ってきていて、物々交換はその辺りの宝を交換するので広がったと考えられるからです。

Q. 縄文人は硬い物を加工する技術を持っていたんですか？

A. 石、ヒスイ、黒曜石、動物の骨などのものができました。宮川でもこの辺りのものが出てきているので、その技術があったか物々交換で手に入れられたと考えられています。

石→石棒、石冠、石包丁、槍の先など

黒曜石→斧など

ヒスイ→耳飾り、首飾り

動物の骨→矢じりなど

Q. 動物の骨で矢じり、石で槍の先と狩りに必要なものが出ていますが、どんな生き物をとっていたと考えられていますか。

A. 狩りでは地上の生き物だと兎、鹿、狸などです。水の中の生き物だとサクラマス、オイカワ、鮎、マルタニシ、カワシンジュガイなどです。その中でもサクラマスはダムにより宮川の方はいなくなったけど、その前は宮川に産卵するために帰ってきていたそうです。

[話を聞いて思ったこと]

どうして遺跡を説明するための「飛騨みやがわ考古民俗館」ができるくらい、宮川町の遺跡が大切にされているのかは、「時代の違う遺跡が集まっているので変化がわかりやすい」「全国でも珍しい石の塩屋石が取れる」「塩屋石を宮川の宝として大切にし残し続けるため」ということが理由ではないかと思います。宮川の遺跡が大切にされている理由が、さらによくわかりました。ありがとうございました。

宮川町の遺跡MAP



みやがわ考古民俗館



- | | | |
|--------------------------------------|----------------|--------------------------|
| 1 西加賀沢遺跡 | 16 のばた遺跡 | 宮川町牧戸 今・田畑 |
| 2 杉原遺跡 宮川町杉原 1970年スキー場開発により一部滅失 今・原野 | 17 エノ口遺跡 | 宮川町牧戸 今・山林 |
| 3 稲穂遺跡 宮川町杉原 1970年スキー場開発により一部滅失 今・原野 | 18 家の空遺跡 | 宮川町牧戸 今・田畑 |
| 4 中沢上遺跡 宮川町中沢 今・畑地 | 19 家ノ下遺跡 | 宮川町林 今・田畑 |
| 5 塩屋金清神社遺跡 宮川町塩屋 今・畑/境内 | 20 宮ノ尾遺跡 | 宮川町野首 今・畑地 |
| 6 島遺跡 宮川町塩屋 今・畑地 | 21 高牧遺跡 | 宮川町高牧 今・畑地 |
| 7 宮ノ上遺跡 今・畑地 | 22 宮ノ前遺跡/宮の前遺跡 | 宮川町西忍 今・宅地 |
| 8 入与遺跡 宮川町打保 発電所付帯工事により滅失 今・畑地ほか | 23 稲葉遺跡 | 宮川町西忍 今・畑地 |
| 9 橋本遺跡 宮川町打保 今・水田 | 24 上ノ山遺跡 | 宮川町西忍 今・畑地 |
| 10 上野遺跡 宮川町三川原 今・水田 | 25 宮ノ尾遺跡 | 宮川町林 1984年圃場整備により滅失 今・水田 |
| 11 宮ノ上遺跡 宮川町三川原 今・水田 | 26 堂ノ前遺跡/堂の前遺跡 | 宮川町野首 今・田畑ほか |
| 12 まつだ遺跡/まつば遺跡 宮川町三川原 今・水田 | 27 岩野遺跡 | 宮川町大無雁 今・水田 |
| 13 家廻り遺跡 宮川町菅沼 今・畑地 | 28 小谷遺跡 | 宮川町小谷 今・宅地ほか |
| 14 ニコイ岩陰遺跡 宮川町菅沼 今・山林 | 29 牛首遺跡 | 宮川町小谷 今・山林 |
| 15 嶋遺跡 宮川町高牧 ダム湖底に水没により滅失 今・河川敷 | | |

3. テーマに対する考え

(1) 宮川の遺跡の価値について

そもそも石棒は貴重なもので、日本国内でも作られているところ自体が少ないため、大切にされています。石棒はただの石ではなく、その時生きていた縄文人の子孫繁栄などを願って作られていたものです。石棒だけでなく、動物をかたどった土器である、動物意匠文土器やヒスイのかざりものなど、他の村との関わりを示すものがたくさん出ています。**他者との関わりも大切にしていたんだ**と感じました。

宮川町の遺跡の大切さはただ大切、貴重なわけではなく

- ・ いろんな年代のものがある
- ・ 今現在、飛騨市で一番古い遺跡が出ている
- ・ 全国でも貴重な石棒を作るところがある

などのことがあるので価値があります。

多くの遺跡が残っていたことで歴史の調査にも生かせるし、全国でも貴重な石棒を作る場所があったことは、宮川町の宝だと思います。飛騨みやがわ考古民俗館に展示してある遺物からも、昔の宮川町に住んでいた人の生活を知ることができます。**宮川の人達が大切に思っていたから**こそ、今にも残されているんだと思います。

(2) 宮川の宝について

宮川の遺跡について調べて、石棒だけではなくて、もっともっと宝があるとわかりました。例えば動物意匠文土器、ヒスイ、家のあとなど昔の人々の暮らしや思いがわかるものです。そして三好さんの話から、宮川町の人だけでなく全国の人が遺跡を大切にしたいと思っていることもわかりました。

ただ宝があるんじゃないなくて、たくさんの方が大切と思っていることで、遺物と共に宮川に住んだ人の思いも残っているんじゃないかと感じました。今、宮川に29もの遺跡があります。多くの方の思いで残っているのかもしれないと考えることができました。

宮川ではまんが王国など最近できたものも宝として大切にしていますが、何千年も前の人たちの文化や風習、考えも大切にしているんだなと思いました。私も、今できた宝も、昔から大切にされてきた宝も残すために自分ができる範囲で伝えたいなと思いました。

これからも大切にしたいふるさと宮川のよさ（価値）

～今回宮川の遺跡について調べて～

- ・文化や風習、考えを大切にする。
- ・今の宝も昔の宝も大切にする。 今ある宝を残すための活動、取り組みがある。
- ・他者との関わりを大切にする。
- ・残されている自然を大切にする。

取材協力 飛騨市文化振興課 三好清超さん

飛騨みやがわ考古民俗館

発行者 令和4年度 飛騨市宮川小学校6年 中谷

宮川町で受け継がれていること

テーマ

宮川で受け継がれていることを調べて、「受け継ぐ」ことの意味を知る。

調べた理由

宮川の町で受け継がれていることについて調べました。なぜ受け継がれていることを調べたかは、宮川の人が残したいと思っていることや、宮川を元気にしたいという想いを知りたいと思ったからです。

1 宮川で受け継がれているもの

宮川の町で受け継がれていることは、様々あります。古大尽、人形劇、そば祭り、巫女などの伝統的な文化や祭り。他にも、山腰石油など地域の人が残していきたいという思いで受け継いでいます。私は、その中の特に、山腰石油について探究したことを紹介します。

2 山腰石油

①山腰石油とは

山腰石油は打保にあるガソリンスタンドです。元の事業主さんがスタンドを閉めようとしていた時に、「住民の生活を支えたい」と思い、令和3年11月に地元の若者がpassという会社を作り、引き継ぎました。



PASSのみなさん

②山腰石油を運営するPASSの皆さんに聞いてみました！！

令和4年11月にPASSの皆さんにインタビューをしました。みなさんは、PASSという会社の名前にどんな想いが込められているかわかりますか？PASSには、つなげる・次にパスする・乗り越える・前進していくという想いがあるそうです。

Q1, 何故『スタンドマルシェ』をしようと思ったんですか？

地域の人との触れ合う場所を作りたかったからだそうです。そして、山腰石油に来てもらって、買い物で自分で欲しい物を選ぶことができ、それが地域の中でできるということがいいと思ったからだそうです。宮川町には、お店も無くなってきているので、インターネットでの買い物も便利だけれど、車で行けたり、歩いていけたりして、気軽に買い物ができる場所を作りたかったということです。交流が生まれて、お店の楽しさを知ってほしいという想いが強かったそうです。

Q2, どんな商品を売っていますか？

お菓子や、ゴミ袋など生活に必要なものや、車の中で食べたり、休憩時間にホッとできたりする商品を揃えてみえるそうです。地域の人のことを第一に考えていることが、ここからもわかりました。



Q3, どんな気持ちで働いてみえますか？

いろんな人が来てくれて嬉しいし、役にたっていると思うと仕事してよかったなと思うそうです。地域の人々も、協力していかなきゃと思ってくださってみえるので、宮川町みんなで協力してやっているという感じで働いてみえるそうです。だから、とても楽しいと感じているそうです。

Q4, 大変なことは何ですか？

1番は、会社を3か月で作るのがとても大変だったそうです。引き継ぐのも大変だし、ガソリンを販売する資格を取るということも大変だったそうです。そして、建物が少しずつ壊れるので、そこを直すことにお金がかかるということも大変だそうです。話を聞いて、どうしても受け継がなきゃという想いがあったからこそ、短い間で会社をつくられたり、大変なことも仲間と協力して乗り越えたりしてみえるんだと思いました。

Q5, アンケートなどでいろんな人に意見を聞いてみえますが役に立ったことは何ですか？

「ガソリンスタンドに置いてほしいもの」のアンケートなどをとったそうです。そのリクエストに応じて、次の時までに取り寄せて、皆さんが喜んでくださったということがあったそうです。そして、『車のオイルの交換をし

てほしい』という要望もあって、そのために一から勉強をしたり、一生懸命練習をしたりして、オイル交換をはじめたこともあったそうです。

Q6、受け継ぐとはどういうことだと思いますか？

「どういう気持ちで前のオーナーさんがやってきたか」を考えて受け継いだり、「自分達の良さを発揮して新しい形で受け継ぐにはどうすればいいか」と考えたりすることも、「受け継ぐ」だということです。より良くしていること、いいことはそのまま引き継いで続いていき、悪いこと、上手くいかないことがあってもそれを良くしていこうと前向きに取り組むことが「受け継ぐ」なのです。山腰石油は宮川で何十年もやってきた思い出、想いがあります。そのことを理解しながら、新しいものを生み出してみえるのです。



③インタビューをして思ったこと

私はインタビューをして、大変なことがあっても、前に進んでいってみえることがすごいなと思いました。そして、受け継ぐとは、前にやってきた人の気持ちを考えたり、悪いことをいいことに変えるということなんだと学びました。とってもすばらしいことだなと思いました。私も、大変なこと辛いことが生きていれば絶対あると思うけれど、前向きに、これから進んでいきたいなと思いました。

3 今まで探求してきたふるさと学習と関わらせて

山腰石油について調べているうちに、これまで2年間ふるさと学習で探求してきたこととつながることがあるということに気付きました。私がこれまで探究してきた、宮川の祭り（4年生）、宮川音頭（5年生）について紹介しながら「受け継ぐこと」の意味を考えたいと思います。

(1) 宮川の祭り（4年生）

4年生のふるさと学習では、「宮川の大好きなところをききたい」と思ったので、私が好きな「地域の祭り」について調べました。私は、自分が住む

林地区の祭りと、少し離れた坂下地区の祭りについて、それぞれ吉村さんと泉さんに取材をしました。

林の祭りについては、30年前、行列は約50人だったこと。今は約30人で20人も少なくなってしまうこと。若い人が少なくなってしまうのが大変ということがわかりました。しかし、なんとか残し続けたいという思いで、獅子舞を減らすなどの工夫をし、「少なくともいいからお宮を守っていきたい」という思いを林の地域で共有して盛り上げて守っていることを知りました。

坂下の祭については、林地区と同じで「人がいなくて大変」と思ってみえること。だけど、地域の人とのつながりを大切にするためにも残していきたいと思っていること。だから、3つの地区の桑野、杉原、祢宜ヶ沢上が合体して祭りをしていることがわかりました。若い人が少なくなっても、工夫して祭りを受け継ぎ守ろうとしておられました。

林も坂下も、人数が少なくなっていて、祭りを続けるのが大変になってきているということがわかりました。しかし、お宮を守りたいという気持ちが強く、工夫して頑張ってみえることを学びました。地域みんなで「受け継いでいこうとする思いを共有すること」が大切なんだと思いました。

(2) 宮川音頭について(5年生)

5年生のふるさと学習では、他に宮川で受け継がれているものはないのかと思い、宮川音頭について調べました。

宮川音頭は、飛騨市宮川だけものです。宮川音頭は、昭和61年ごろ宮川をPRしようと思い、いろいろアイディアが出た中で、作ることが決まりました。そして、宮川音頭の歌を作ることになって、村民から募集し、大下さんが考えていたものが採用されたそうです。踊りは大阪の振付師の花柳よか先生が作ってくださったそうです。

地域みんなの心を一つにすること、それを通して地域を大切にする気持ちをみんなが持つことが目的でした。宮川を



令和2年度の
ふるさと学習のまとめ



宮川音頭

盛り上げていこうとする思いが宮川音頭という形で残っていることが分かりました。

宮川音頭は、2016、17年の時は宮川小学校の運動会でもやっていました。そして夏祭りでは、コロナ禍で夏祭りが出来なくなる2019年まで踊っていました。宮川音頭は伝統芸能保存会で続いています。社会が厳しい状況になっても、誰かが宮川を大切に思うことによって受け継がれていくのです。円になってみんなで踊る日が待ち遠しいです。

(3) 宮川音頭と宮川の祭りについて思ったこと

宮川音頭でも宮川の祭りでも、宮川のことをとっても大切に思っているし、祭りでは、祭りがなくならないように工夫してみえることがよくわかりました。そして、人数がどんどん減少しているけれど、前に進んで頑張っているのがすごいなと思いました。そして、宮川音頭も宮川の祭りも、受け継がれてきたものを守ろうと頑張ってみえる姿がすごいなと思いました。こうやって地域の人みんなで関わり合って守ることはすごいです。

4 受け継ぐということ

PASSの皆さんは、山腰石油を受け継ぎ、自分達の工夫を加えながらやってみえます。充実していて嬉しいという気持ちがあることがわかりました。そして宮川町のことについてとっても大事に思ってみえることがわかりました。そして、今まで調べてきた宮川の祭りでも、宮川音頭でも、宮川をとっても大切に思って頑張ってみえて、そういう思いがあるからこそ、受け継がれてきたんだと思いました。

受け継ぐということは、リレーのようにバトンを『パス』されて、思いをつなげて頑張っていくことなんだとわかりました。私は学校の感謝の会で、私の先輩に「学校のリーダーとして頑張って」というバトンをもらって、今年一年がんばりました。そして、次の人に思いをつなげようとしています。それが、受け継ぐということなんだと思います。

取材協力 合同会社PASSの皆さん

発行者 令和4年度 飛騨市立宮川小学校6年 丸田

「宮川のまちの魅力を再発見～坂下の良さとは～」

～テーマ～

坂上に住む私が知らない坂下の良さを知り、宮川のまちの魅力を再発見する。

調べた理由

坂上については、住んでいるし何回も調べているので、今回は、まだまだ知ることができていない坂下について調べようと思ったからです。

1、坂上と坂下

坂上は、商店やJAなど生活には欠かせないお店があったり、天然記念物などの自然で癒されるものがたくさんあります。坂下も、郵便局など生活には欠かせない店もある他に、まんが王国など観光客を楽しませるような目玉になる施設がある地域です。

2、まんが王国

私が思うまんが王国の良さは、「温泉やプールに入った後で食堂・図書館に行ける」という、1日中ゆったりできて、とっても充実した時間が過ごせることだと思います。また、宿泊できる場所もあるので、観光客、飛騨市に住んでいる人関係なく泊まれるところも魅力的です。



(1) まんが王国とは？

まんが王国は、温泉・漫画・食堂などがあるとっても楽しい施設です。また、2023年4月16日までは「ドローンパーク」というドローンがとばせる場所もあります。

(2) まんが王国の設立に尽力された吉村さんから学んだこと

私は、まんが王国の歴史・苦勞・思いをさらに深く知るためにインタビューをしました。

まんが王国はもともと宮川町にも目玉になるものが欲しいということで昭和61年（1986年）に10億円をかけて設立されたものです。なぜ、漫画を取り入れたかという、担当者があるときに、電車の中で漫画を読んでいる人が目に留まり、「これからの時代は漫画の時代なのかもしれない。宮川にも取り入れたらいいのでは？」という**創造力を膨らませた**ことがきっかけでした。

私が特に驚いたのは、全国各地から漫画を集めたことです。例えば、京都から、お店の2階にあった約5000冊もの漫画を寄付していただいたそうです。宮川まで運んでくるのに大変な苦勞をされたそうですが、5000冊もの本を寄付してくださった方や運んでくださった方々のおかげで、今、私たちは楽しく読めていると思うと、すごく感謝の思いが強くなりました。

他にもまんが王国ができてから、まんが王国の国際マンガカーニバルが行われていたそうで、その日は宮川の人全員出て、警備にあたっていたので、警察官は人がいない家に泥棒が入っていないかを確認するほどだったそうです。**宮川のまち全体を巻き込む大きなイベント**だったそうです。

また、建設の際、測量士が間違えて測ってしまい、棟によって土地の高さが少し違うというハプニングがありました。ですが、「まんが王国だから、そういうハプニングも創造力でカバーし



よう」となった面白いエピソードも聞きました。斜めになっている長い廊下はまんが王国のおもしろみになっています。

(3) 探求して

私のはじめの自分が思うまんが王国の良さと、後に考えたまんが王国の良さは繋がった気がします。それは、とても充実して過ごせるにはたくさんの人の理解・協力・寄付などがないと成り立たないからです。この他にも、まんが王国ができてからも、宮川の人全員が警備に出るくらい「大切にしたい！」という思いがないと行動には移せないからです。

この探究で、まんが王国を大切にしたい思いがより深く心に伝わりました。また、まんが王国に込められた「**創造力を大切にして宮川を盛り上げて**

いこう」という心はこれからも大切にしていけないといけないと思いました。これからまんが王国に行くときはたくさんの人たちの努力でできた大切な物なので、感謝の気持ちをより強くもって利用したいと思いました。

3、山腰石油

私が思う山腰石油の良さは、ガソリンスタンドが宮川町に一つしかなくて、生活になくてはならない助かる場所だということだと思います。また、「スタンドマルシェ」を開いてみえて、宮川のみんなと楽しく過ごす時間作りをたくさん計画されているところも良さだと思います。

(1) 山腰石油とは？

山腰石油は、元事業者がスタンドを閉めようとしていたのを機に、地元の若者が受け継いで令和3年に新会社「PASS」を立ち上げて残したガソリンスタンドです。

(2) PASSの皆さんにインタビューをしました

私は、「PASS」の皆さんに、仕事の内容やこれからやってみたいことなどの思いを詳しく知るために、インタビューをしました。

はじめに、ガソリンスタンドとは別に「スタンドマルシェ」を開いてみえるので、なぜはじめたのか聞いてみました。すると、地元の方との縦・横のつながりが宮川町だと特に大切に、**地域の方と**

繋がりたいという思いが強く、買い物ができる場所が欲しいということで「スタンドマルシェ」を開いたそうです。今はインターネットが主な買い物になっていますが、そうじゃなくて、歩いていける場所を作って交流したいという思いが強かったということでした。そして、さらに生活の楽しさになって欲しいという思いで、物を売るようになったそうです。

3ヶ月で会社を立てたこと、さらに、ガソリンを扱う資格を取得すること、これが1番大変だったそうです。今まで大変だったこともたくさんあったそうですが、いろんなイベントにたくさんの方が来てくれることが嬉しくて仕事のやりがいを感じられるから、乗り越えてこれたそうです。そして、その時に**いろんな人と触れ合える**ことが良かったことだとおっしゃっています。



した。これを聞いて、仕事のやりがいを探しに行くのではなく、いろんなことをやっていく中で見つけているのはとても素敵なことだと感じました。

「受け継ぐ」こととはどういうことかを聞いてみました。山腰石油は、56年間経営してみえた方が、ガソリンスタンドをやめるということで、今の



PASSのみなさんが受け継がれました。なんで受け継いだのかとマイナスに考える方もいるかもしれませんが、よりよく前向きに進んでいきたいと言ってみえました。それぞれの価値観や思いを持つ人が宮川にはいて、その人たちがそれぞれの思いで宮川を大切にしていって、それが宮川を盛り上げていくことにもつながっていくんだと感じ

ました。PASSのみなさんには創造する力があると感じました。

最後に、「PASS」という会社名にした理由を聞くと、このPASSには**つなげる・次にパスする・乗り越える・次に行くんだ**という思いが込められているんだそうです。インタビューをした時に「改めていい名前だな」と言ってみえたことが印象的でした。

(3) 探究して

私は、はじめ自分が思っていた良さと後に考えた良さは、ここでも繋がった気がしました。それは、「地域の方と繋がりたい」という思いが強かったからこそ、たくさんのイベントを行うことができたということです。この探究をして、まんが王国に込められた創造力で宮川を盛り上げていくという考えは、今の宮川に生きる人の心の中でも大切にされていて、山腰石油につながっているなと感じました。宮川町の思いが深くわかったような気がしました。



4、テーマに対する考え

宮川の魅力を再発見する営みを通して、「まちを大切にする」とはどういうことなのかを深く考えるものとなりました。

私は、まんが王国について吉村さん、山腰石油「PASS」の皆さんにインタビューをさせてもらって、「まちを大切にする」とはたくさんの人達の強

い思いがあってできる気持ち、自分の大切な宮川を放っておくのではなく「より良くするには」と考え、やってみる気持ちを持つこと、ミスをしてしまっても「～だめだよ」と冷たくするのではなく、「～だからいいんじゃない?」と明るく、そして温かくする気持ち、そして何より苦勞があっても協力して乗り越えていく心の繋がりが、私はまちを大切にしていっていると感じました。

たとえば、大変なことがあって、くじけそうなことがあっても、そこで終わるのではなく、立ち上がって前を向いて進んでいくような気持ちを持っていきたいと思いました。

最後に、「自分が住むまちを見直すことの良さとは」と考えました。今までたくさんの方にインタビューをして、やっぱり地元宮川の人だからこそ知っていることがあるし、私達も同じ宮川に住んでいても、知らなかったたくさんの方の価値があることをとても感じられました。このようなことを教えてもらって自分も相手もたくさんの方の良さを感じ合える、そんな学習でした。

来年からは中学校にいきますが、大切な宮川町のことを思い出し、大変なことがあっても1つずつ前に進んでいきたいと思いました。そして、宮川町のことを「～だからこそできる!」や、「～ということもあったけど、今の良さに繋がっているんだ!」と大人になっても誇りに思って1歩1歩踏み出していきたい!という温かい気持ちになりました!

5. これからも大切にしていきたいふるさとの良さ (価値)

今は、人数も減ってきていますが、これまでに高めていた[団結力・協力する力](#)が強いことがインタビューをして分かったので、その力があるからこそ宮川小学校全校で参加させてもらった「よらまいか」「カロリーング」などで、たくさんの方たちで楽しい時間を過ごしていけるんだと思いました。地域のつながりこそが価値です。

取材協力 宮川村役場の元職員でまんが王国の設立に尽力された 吉村博行さん

合同会社PASSのみなさん

発行者 令和4年度 飛騨市立宮川小学校6年 宮前

坂下の良さマップ

飛騨みやがわ考古民俗館



宮川の遺跡からは石棒・土器などがたくさん発見されています。



ドローンを飛ばせたり、漫画などが1日中読めてとっても楽しいです！

飛騨牛を大切に育ててみえます

宮川

毎年たくさんの方が鮎釣りに来ています。



休日にはスタンドマルシェで楽しい時間を過ごしています！

どこに行ってもとっても楽しいです。

ぜひ！行ってみてください！

山形神社
PASS

打保駅

まんか王国

山口
牧場

杉原駅

宮川遺産検定

宮川小学校では、総合的な学習の時間で「宮川遺産―残したいもの 伝えたいもの―」という、ふるさと学習に取り組んでいます。私たちが住む宮川の魅力について調べたものから「宮川遺産検定問題」をつくりました。全部で10問あります。ぜひ検定にチャレンジしてみてください。

第1問

宮川の遺跡の大切さ（歴史的価値）は何か。当てはまるものをすべて選択してください。

- ア 全国でも貴重な「石棒」が出土している。
- イ 墓から出土したものによって飛騨の歴史が分かる。
- ウ 飛騨市で最も古い遺跡が発見されている。

第2問

宮川で発掘された石棒に使われている石は何か。1つだけ選んでください。

- ア 小豆沢石
- イ 宮川石
- ウ 塩屋石
- エ 万波石

第3問

まんが王国が建てられた理由は何か。当てはまるものをすべて選択してください。

- ア 漫画がたくさん読みたい
- イ 宮川で目玉になるものが欲しかった
- ウ 創造力を伝えたかった
- エ 温泉をつくりたかった

第4問

まんが王国をきっかけにして、宮川村はベルギーのある都市と姉妹都市を提携しました。それはどこでしょう。1つだけ選んでください。

- ア リバン市
- イ バラト市
- ウ リカラット市

第5問

だいこんくんのモチーフになった大根は何？1つだけ選んでください。

- ア 万波大根
- イ 青首大根
- ウ 三太郎

第6問

山腰石油を運営している会社の名前は？1つだけ選んでください。

- ア PEACE
- イ TUNAGU
- ウ PASS

第7問

打保で山腰石油を運営するみなさんがやっていたことは何でしょう。当てはまるものをすべて選択してください。

- ア 様々な人と触れ合うことができたこと
- イ やりがいを感じる事ができたこと
- ウ 資格を取ることができたこと

第8問

山腰石油は地域の方の生活のためにガソリン以外に販売しているものがあります。なんでしょう。当てはまるものをすべて選択してください。

- ア 本
- イ お菓子
- ウ ゴミ袋
- エ 野菜

第9問

白木峰は標高があまり高くないのに、高山植物が咲いていてきれいです。白木峰の高さは何mくらいでしょう。1つだけ選んでください。

- ア 1200m
- イ 1400m
- ウ 1600m
- エ 1800m

第10問

池ヶ原湿原に30万から40万株咲いている花は何でしょう。1つだけ選んでください。

- ア ハナショウブ
- イ ミズバショウ
- ウ タンポポ

宮川遺産検定 解答

第1問

宮川の遺跡の大切さ（歴史的価値）は何か。当てはまるものをすべて選択してください。

- ア 全国でも貴重な「石棒」が出土している。
- ウ 飛騨市で最も古い遺跡が発見されている。

第2問

宮川で発掘された石棒に使われている石は何か。1つだけ選んでください。

- ウ 塩屋石

第3問

マンガ王国が建てられた理由は何か。当てはまるものをすべて選択してください。

- イ 宮川で目玉になるものが欲しかった
- ウ 創造力を伝えたかった

第4問

まんが王国をきっかけにして、宮川村はベルギーのある都市と姉妹都市を提携しました。それはどこでしょう。1つだけ選んでください。

- ア リバン市

第5問

だいこんくんのモチーフになった大根は何？1つだけ選んでください。

- ア 万波大根

第6問

山腰石油を運営している会社の名前は？1つだけ選んでください。

- ウ PASS

第7問

打保で山腰石油を運営するみなさんがやっていてよかったことは何でしょう。当てはまるものをすべて選択してください。

- ア 様々な人と触れ合うことができたこと
- イ やりがいを感じることもできたこと

第8問

山腰石油は地域の方の生活のためにガソリン以外に販売しているものがあります。なんでしょう。当てはまるものをすべて選択してください。

- イ お菓子
- ウ ゴミ袋

第9問

白木峰は標高があまり高くないのに、高山植物が咲いていてきれいです。白木峰の高さは何mくらいでしょう。1つだけ選んでください。

- ウ 1600m

第10問

池ヶ原湿原に30万から40万株咲いている花は何でしょう。1つだけ選んでください。

- イ ミズバショウ